

暑さ対策等の環境学習

(目的)

- 東京都環境基本計画（平成28年3月策定）において、「持続可能な未来や社会づくりのために行動できる人の育成」が重要であり、「学校教育と連携した環境学習を充実していく」ことを規定
- 児童等が環境について学ぶことは、家庭での環境配慮を進めることにもつながる。
- 暑さ対策等に係る環境学習を実施し、今後の展開に向けたモデルとする。

(概要)

- 日時：平成28年7月12日（火）14:20～15:05（6時間目）
- 学校：新宿区立早稲田小学校
- 対象：小学校6年生（約90名）
- 講師：関口 奈美氏（気象予報士）

<環境学習の主な内容>

- ①地球温暖化とその影響
- ②都市化の影響（ヒートアイランド現象）
- ③熱中症予防等暑さ対策 など

【その他の取組】

「POCARI SWEAT & TOKYO プロジェクト」による熱中症予防の呼びかけ 等



【POCARI SWEAT & TOKYO プロジェクト】

東京都と大塚製薬株式会社は連携して、自然公園におけるボランティア活動への支援、都民の健康維持増進、スポーツの振興、教育の推進等を図ることを目的に、「POCARI SWEAT & TOKYO プロジェクト」を実施している。

今回、その一環として、大塚製薬株式会社からゼリー・飲料水の提供を受け、熱中症予防の普及啓発を行った。

また、自然公園や節水のPRも併せて実施した。